

令和4年8月29日

関係者の皆様

社会福祉法人茶屋の園
たちばなの園白系台
施設長 漆原尚幸

新型コロナウイルス検査の陽性者等の発症状況について(第4報)

日頃から、当施設の事業運営にご協力いただいておりますこと、感謝申し上げます。

さて、標記の件につきまして、今月27日までに当施設のご利用者5名に抗原検査結果で陽性が判明したことをお知らせしましたが、昨日抗原検査の結果、下記のとおり職員1名が陽性でした。現在、保健所の指導によりショートステイの新規ご利用者の受け入れはできない状況です。

これらの情報を提供し、共有することにより、関係者の皆様におかれましても適切なお対応にお役立ていただけますよう、取り急ぎお知らせします。

記

1 新たに職員1名の陽性が判明した状況等

28日2階フロアの職員出勤前に喉の痛みがあり、出勤を停止しその後37.5℃の発熱があり抗原検査を行い、陽性が判明しました。今回これまでご利用者計5名、職員1名が陽性になりました。また、これらの状況を所轄保健所に報告したところ、2階フロアにおいては来月4日までの間、ショートステイの入所を控えるよう指示がありました。

2 第1報から第3報における状況や対策等は下記枠内のとおり

第1(8月24日)

1 当施設の抗原検査結果が判明した状況

24日、今月19日から22日までの短期入所事業(以下本件において「ショートステイ」)

ご利用者A様に発熱があり、PCR検査結果が陽性であったことの連絡をケアマネ様からいただきました。直ちに、ショートステイのあるフロアの特養及びショートステイのご利用者及び職員全員の検温と抗原検査を実施したところ、ショートステイご利用者1名及び特養ご利用者1名計2名の陽性が判明しました。

2 本件の対策について

手指消毒などの対策の徹底や空調設備の一層の活用のほか、ご利用者及び職員全員の検温、体調の確認を行い、異常がある場合には抗原検査を行うなどにより感染者の早期発見及び早期対策等に努めます。

第2報(8月25日)

24日から全ご利用者の検温、感冒症状の確認を行っていますが、発熱等のご利用者に抗原検査を実施した結果、新たに2階のショートステイのフロアにおけるショートステイご利用者1名、特養ご利用者1名計2名が陽性でした。

いわゆる2次感染をできる限り防止するため、陽性のご利用者と他のご利用者の居室等の生活エリアを分離するなどの対策を講じてます。

第3報(8月27日)

24日からすべてのご利用者に対して朝夕に検温し、37℃以上の体温のご利用者に抗原検査を実施してきましたが、この検査で陰性だったご利用者1名が、本日4回目の検査で陽性が判明し、今回これまで計5名のご利用者が陽性になりました。

対策については第2報までの対応を引続き行い、対策を講じてます。

以上

<本件のお問い合わせ先>たちばなの園白系台(電話:042-358-0221)

特別養護老人ホーム(定員86名)・・・廣田

ショートステイ(定員14名)・・・佐藤

居宅支援事業・・・・・・・・長谷川